

かかりつけ医との上手なお付き合い。 —大津市民病院との連携—

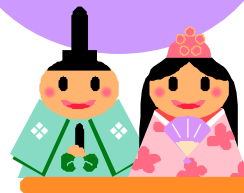
1月29日(金) 大津市医師会 会長 越智 眞一先生による
研修会が開催されました。

日ごろよりかかりつけ医との信頼関係を築くにはどうしたらよいかを中心に熱く語っていただきました。

大津市民病院
地域医療連携室

だより

●第9号●



まず、最初に申し上げたいのは、医者にかか
らなくて済む、つまり健康であることが一番
であります。しかし、もしもの時のために、
かかりつけの医師を作っておくことは重要で
す。

医療機関には、大きな病院、つまり高度な
専門の治療を行う医療機関と、一般病院や
診療所というごく一般的な疾患を扱う医療
機関の2種類があります。つまり役割分担で
す。一般病院や、診療所では患者さんの普段
の診療を行うほか、高度な治療が必要な病
気の発見に努め、大きな病院に紹介し、その
治療が一段落した時点で逆紹介を受け治療
を継続する役割があります。

上手に医者を使うには、まずは一般病院や
診療所を訪れ、見極めをしてから大きな病
院に紹介してもらうのが一番です。大津市で
は、公的な病院との予約システムが完成して
おり、ファックスで診察の予約を取ることが
でき、待ち時間の短縮が可能になっています。
私たち診療所の医師は、どのような病気に
も対応できるように勉強し、また常から大
きな病院と太いパイプを保つようにしていま
す。つまり、患者さんをいつでも高度な医療
に紹介できる体制をとっています。決して自

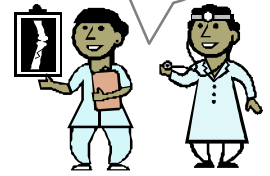
分の腕を過信することなく、しかし見捨てることな
く患者さんがより良い治療が受けられるよう心が
けています。

大きな病院では、より高度な専門治療を行いま
す。病院で、医師に高度な専門医療に全力を尽くし
てもらったためには、そこに行く患者さんの選別が必
要になります。つまりふるい分けが必要です。その
ふるい分けを一般医療機関が行っているのです。

ではどうやってかかりつけ医を作ればよいでしょ
うか。いろいろな機会を利用して作りましょう。たと
えば、予防接種、特定検診などで病気でなくても医
師とは接触できます。その時の印象で、もしもの時
にかかると思ったらそこをかかりつけ医にしまし
ょう。御近所の人の評判を聞くのも大きな手段で
しょう。あそこに行ったらよく話を聞いてくれる、
説明を丁寧にしてくれる、などの評判も大切な材
料です。

私たちが紹介するのは、決して見捨てるわけでは
ありません。医者は常に患者さんのことを心配し、
よくなることを祈っています。これは、病院の医師
も、診療所の医師も同じです。医療機関の役割をよ
くご理解のうえで、まずはかかりつけ医、必要に応
じて紹介してもらって大病院という医療機関の使い
方をしてくださいますようお願いいたします。

研修医の先生方に1年間の研修を終えてそれぞれ学んだことや気づいたことを話していただきました。



■松田 愛先生

多くの先生方やコメディカルの方々に
お世話になり、アットホームな環境で、非常に充実
した楽しい研修をさせていただきました。

■山崎 哲朗先生

大津市民病院での初期臨床演習で、医師としての
第一歩を踏み出すことができました。基本的な診
察や手技から専門的な思考過程まで、多くの指導
医の先生方に「ご指導いただきことができ、非常に充
実した初期臨床研修でした。本当にありがとうございました。」
ございました。

■安田 怜先生

当院での研修の特徴は、市中病院ならではの
common diseaseが幅広く経験できることと、ERRお
おつで初期対応が豊富に学べることだと思えます。
多くの方々にお世話になり、充実した研修生活を
送れたことに感謝しています。

■名西 健二先生

研修内容の充実と時間的余裕のバランスが非常に
よく、3年目以降の進路についてもしっかりと考え
ることができました。ありがとうございました。

■樋上 翔一郎先生

医師看護師を始め事務の方など含めスタッフの
方々は本当に親切な方ばかりで、2年間の初期研
修を無事終えることができました。ありがとうございました。
研修病院としても、熱意を持って臨め
ばそれに応えてくれる非常に良い施設だと思いま
した。

■亀山 恭子先生

大津市民病院での研修生活は、厳しくも充実した
1年間でした。自信を失うことも多々ありましたが、
暖かく支えてくださった指導医の先生方、スタッ
フの方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

■小谷 倫子先生

1年間充実した研修をありがとうございました。
この経験を活かして、これから頑張っていきたいと
思います。

■大久保 直輝先生

想像していた研修医生活とは違って、過酷さの中
にも楽しさがあり充実した1年を過ごすことができ
ました。ありがとうございました。

■歯科口腔外科 北林 克之先生

短い期間でしたが、病院歯科ならではの経験をた
くさんさせて頂きました。
口腔と全身の繋がりを再認識できた、充実した研
修でした。ありがとうございました。

■桑形 尚吾先生

医師としての1年目、毎日が発見と勉強の繰り返し
で、非常に充実したものとなりました。先生方、ス
タッフの方々、患者様より様々な事を教わり、反省
することも多かったですが、これらを礎に2年目以
降もがんばっていききたいと思えます。

■佐藤 悠先生

琵琶湖の風景を見ながら毎日楽しく仕事をさせて
頂いています。上級医の先生方も皆指導熱心で充
実した日々を送ることができ、感謝しています。

NST勉強会のご案内

- 3月11日 診療局：樋上
- 認知症の寝たきり高齢患者の栄養管理
- 3月25日 消化器科：宮田
- 経腸栄養管理における下痢対策
- ＊時間：17時30分～19時
- ＊場所：9階大会議室
- ＊筆記具・電卓ご持参下さい。

※公開講座のテーマ又は講師を募集しています。
ご希望がありましたら、お知らせ下さい。

